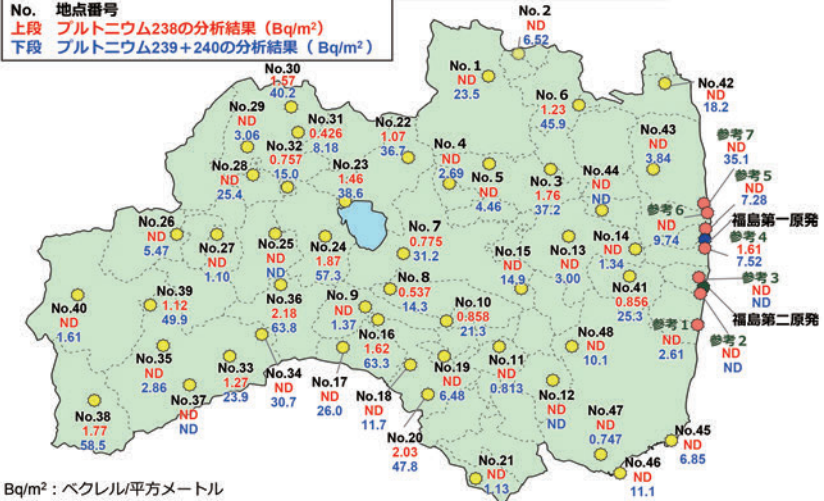


# プルトニウム（福島県）

## プルトニウム238、239+240の分析結果（土壌）

No. 地点番号  
 上段 プルトニウム238の分析結果 (Bq/m<sup>2</sup>)  
 下段 プルトニウム239+240の分析結果 (Bq/m<sup>2</sup>)



Bq/m<sup>2</sup> : ベクレル/平方メートル

2012年4月6日 原子力災害現地対策本部（放射線班）、福島県災害対策本部（原子力班）資料より作成

「福島県における土壌の放射線モニタリング調査計画」に基づき、2011年8月10日～10月13日に採取された県内の土壌について、プルトニウム238、239+240の分析が行われました。

この調査において県内で検出されたプルトニウムの沈着量は、全て東京電力福島第一原子力発電所事故発生前の10年間の県内の調査結果の範囲でした。しかし、東京電力福島第一原子力発電所周辺の参考調査地点（7地点）のうち、1地点（大熊町大沢；参考4）については、事故発生前の調査結果の範囲から外れる値となっており、東京電力福島第一原子力発電所の影響があると考えられます。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2019年3月31日